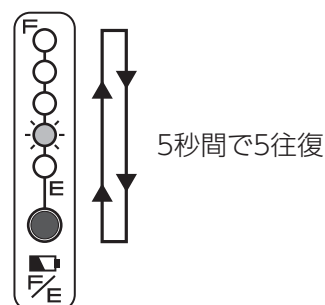


バッテリーの寿命

リチウムイオンバッテリーは、最初の充電開始から8年経過する、または積算充電容量が8000Ahを超えると充電ができなくなります。

● 寿命のお知らせ

最初の充電開始から7年9ヶ月、または積算充電容量が7800Ahに達すると、充電完了後、バッテリー容量表示ランプが順番に点灯を繰り返す表示が出るようになります。



● 寿命に達すると

寿命に達した場合、バッテリー容量表示ランプが点灯しなくなり、充電器に繋いでも充電されません。

要 点

積算充電容量8000Ahとは、電気を使い切った状態からの満充電をおよそ700回繰り返した量に相当します。

要 点

バッテリー底面に製造年月日が記載されています。使い始めた年月日を忘れてしまった場合、参考にしてください。(バッテリーが認識するのは最初の充電開始日になるため、必ずしも一致はしません)



バッテリーの劣化

バッテリーは消耗品です。充電と放電を繰り返す、または時間が経過することによって徐々に劣化し、使える容量が減少していきます。

● 劣化の度合い

劣化によって容量が減少する度合いは、使いかたや使用環境で異なります。一般的な使いかたの場合、充電と放電を700回程度行なうと、新品時の容量に対して約60%まで減少します。

リチウムイオンバッテリーは劣化の進行が比較的緩やかであるため、劣化によってバッテリーの容量が減少しても、充電終了直後には容量表示ランプは満充電を示します。